

# 事業系古紙回収 ご協力のお願い

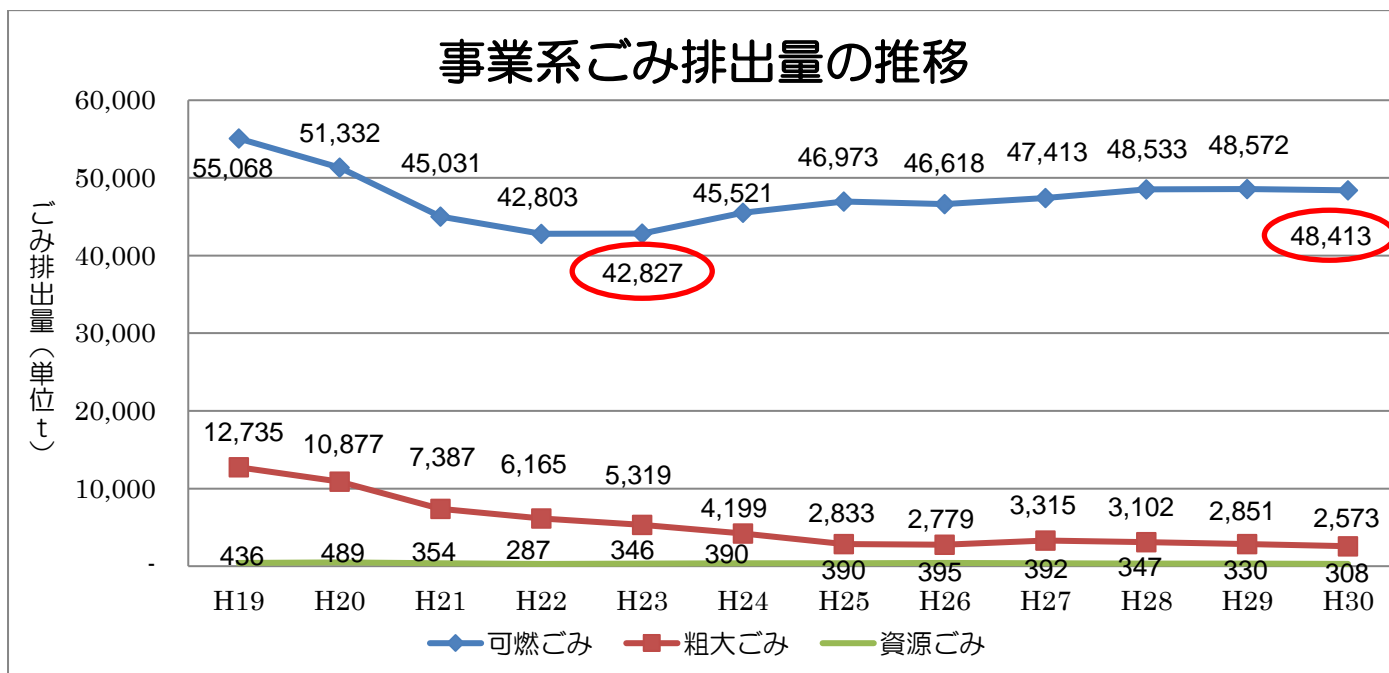


## 事業系ごみの課題について

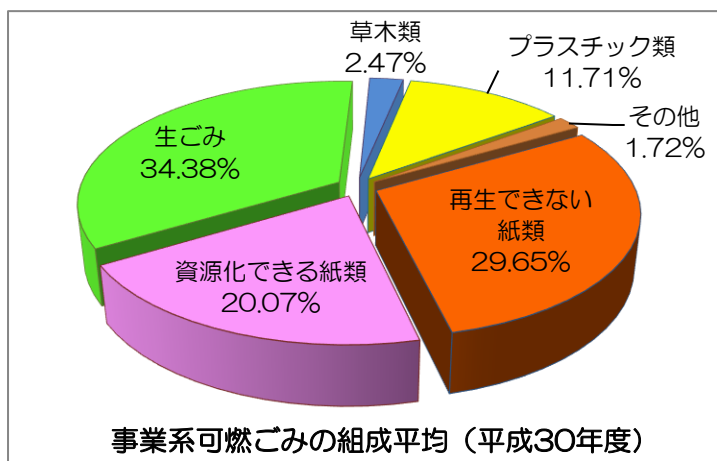
### 1. 事業系可燃ごみは増加傾向にあります

平成 30 年度に事業所から排出された事業系一般廃棄物（可燃ごみ）は、48,413 トンでした。

平成 23 年と比較すると排出量は 5,586 トン（約 13%）も増加しています。



### 2. 資源化できる紙類が可燃ごみに含まれています



事業系一般廃棄物（可燃ごみ）は、排出者の事業形態により組成は大きく異なりますが、まだ資源化できる紙類が 20%程含まれています。分別を促進することで可燃ごみ減量につながります。

また、事業系ごみ処理手数料は、平成 30 年度は 20 円/kg ですので、分別を徹底すれば手数料減につながります。

### 3. 市内には最終処分場がありません

平成 30 年度は焼却灰約 7,700 トンを、秋田県や山形県、君津市などに埋め立て処分しました。

### 4. 事業系ごみの処理に年間約 10 億円以上かかります

平成 29 年度は全てのごみ処理に約 70 億円かかりました。事業者・行政・市民が協力してごみの減量に取り組まなければなりません。

# 古紙回収の手順

## 1. 古紙は、①段ボール ②新聞 ③雑誌 ④雑がみに分別します

古紙は、種類ごとにそれぞれの製品の原料として利用されますので、分別を徹底しましょう。

①段ボール(Card board)

②新聞(News paper)

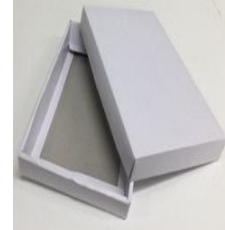
③雑誌(Magazine)

④雑がみ(Mixed paper)

古紙



再生品



段ボール箱

新聞

書籍

板紙

トイレトペーパー

※ 雑がみについては別添の「雑がみとして回収できる代表的なもの」「雑がみで回収できない禁忌品の例」をご覧ください

## 2. 古紙を種類ごとに束ねます

種類ごとに、紐でバラバラにならないよう十字に縛ってください。雑がみなど大きさが異なるものは紙袋に入れて縛ってください。

## 3. 古紙回収業者に回収を依頼します

事業者名	所在地	電話番号	古紙回収	持込古紙受入	シュレッダーくず受入	機密文書
市川紙原(株)	習志野 4-9-1 (船橋工場)	047-473-4106	50kg から○	○	○	○
(株)斎藤英次商店	藤原 3-19-15 (船橋営業所)	04-7186-6701 (お客様窓口)	50kg から○	○	○	○
リーガルサービス(株)	南海神 1-5-19	047-401-5245	50kg から○	○	○	○

※公益財団法人古紙再生促進センターのホームページ (<http://www.prpc.or.jp/>) で古紙のリサイクルに関する情報や、他市事業所の検索も可能です！